



今年度の学校経営において、児童の育てたい資質・能力は4つあります。

- ①自尊心・他尊信
- ②企画・実践力
- ③思考・判断・表現力
- ④コミュニケーション力

今回から、4回にわたり、これらの資質・能力についてご説明いたします。

◆育てたい資質・能力 シリーズ1【自尊心・他尊信】

シリーズ1は、「自尊心・他尊信」です。これは、「自分も大事、相手も大事」と大切にしたり、「自分も相手も大丈夫」と信じて任せることができる力を表しています。この力は、私たちが成長するときにとっても必要な力です。なぜなら、人は一人では成長できないからです。誰かに力を借りて問題を解決することで、自分を成長させることができるからです。間違いや失敗をする自分や相手を大事にしたり信じて任せたりすることができなければ、真の成長にはつながらないと考えます。

本校では、「自尊心・他尊信」を育てる場を意図的計画的に設定し、その育成に努めます。



友だちの意見を大事にして、学び合います。



縦割り班をつくり、上級生が下級生の面倒を見ます。



お互いを信じて練習し、児童が主体的に願いをかなえます。



複式学級を活かして、2つの学年が交流して学びます。

◆熱中症対策

「登校時はマスクを外します。」

今月は、尋常ならぬ暑さが続き、感染症と熱中症のダブル対策に悩む日々が続きました。



現在、朝の登校時は、マスクを外すよう指導しています。日が昇り気温が上昇し日差しも強くなる中、子どもは大人より熱中症のリスクが高くなるからです。写真を撮った日は、交通指導のボランティアさんが、保冷剤を配ってくれたので、子どもたちは首筋に当てたり手のひらで握ったりして暑さに対応しました。子どもたちが、地域の中で大切に育てられていることを強く感じた、たいへんありがたい一場面でした。

熱中症対策としてマスクを積極的に外すことになり、「何のためにマスクを着けるか。何のために外すか。」と、改めてその目的を見つめ直し自分の頭で考える機会ができました。先生に言われなくても、ちょこっと外すとか、ちょこっとだけしゃべる、といった柔軟な対応を学ぶ機会にもなりました。当面、この暑さ対策は継続します。

◆ 7/1 授業参観

今年度初めての授業参観が行われました。全学級とも道徳の授業を参観していただきました。参観された保護者の皆様、暑い中ご参加いただきありがとうございました。

《1、2年生》

すききらいにとらわれないで
「やさしい村の子どもたち」



《3、4年生》

みんなが気持ちよく
「どっちがいいか」



《5、6年生》

正義をつらぬく心
「六千人の命を救った決断」



アンケート結果

授業参観について、後日アンケートをとりました。その結果を報告いたします。

2項目とも、肯定回答100%でした。感想・意見もいただきましたので、紹介します。

今後も質の高い授業を目指し、更に努めて参ります。

アンケート内容	A	B	C	D
Q1 間違いをおそれず、自分で考えたり判断したりしながら学んでいた。	38%	62%	0	0
Q2 友だちに自分の考えを話したり、友だちの考えを聞いたりしていた。	15%	85%	0	0

A：とてもそう思う B：そう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

《感想・意見》

- ・教え方がとても良かった。先生のカードを引いて答えていくのも楽しみながら学習できた。
- ・タブレットやアプリの活用方法を見ることが出来て興味深かった。授業参観が無事にできてよかった。
- ・タブレットを使って、他の人の書いたものと自分の考えを比べて、良いところや同じところを発表している姿が見られて良かった。
- ・自分の意見をおそれず発表していた。自分を出せる雰囲気を感じられた。
- ・自分で考え、手を挙げ、意見を言っている姿がとても良かった。

◆ 9/10(土) 第2回資源ゴミ回収を行います。

朝8：30までに資源物を各地区のゴミステーションに出してください。

古新聞、古雑誌、段ボール、アルミ缶

上記以外の資源物に関しては、回収いたしませんので御承知ください。



前回、本校で回収した様子。
たくさん集まりました。第2回も
よろしくお願いいたします。

